



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月8日

上場会社名 阿波製紙株式会社  
 コード番号 3896 URL <https://www.awapaper.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 三木 康弘  
 (氏名) 岡澤 智  
 TEL 088-631-8101  
 配当支払開始予定日 平成29年12月1日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	8,299	2.2	258	26.7	192	94.3	99	
29年3月期第2四半期	8,482	3.5	352	23.5	98	78.7	13	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 239百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 133百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	10.00	9.97
29年3月期第2四半期	1.36	

(注) 平成29年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	18,421	7,644	33.0
29年3月期	18,813	7,479	31.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,081百万円 29年3月期 5,967百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.50		4.50	8.00
30年3月期		3.50			
30年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 3円50銭 記念配当 1円00銭

3. 平成30年3月期の期末配当予想につきましては、未定としております。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,200	5.5	610	17.4	570	43.4	380	21.4	38.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	10,172,676 株	29年3月期	10,172,676 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	198,010 株	29年3月期	199,810 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	9,973,800 株	29年3月期2Q	10,170,866 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間における世界の自動車生産台数は、米国では減少しましたが日本・中国・アジア・欧州等での増産により前年同期に比べ増加いたしました。このような状況のもと当社グループの関連する自動車部品業界は、需要が底堅く堅調に推移いたしました。

世界の水ビジネス市場は、新興国を主とした人口増加・都市化・工業化の進展による環境対策の法規制や水不足を背景に拡大いたしております。当社グループの関連する水処理市場では、産業向けの持ち直しや更新需要の対応などにより需要が堅調に推移するなか、韓国や中国において新興企業が伸長してまいりました。

当社グループは、このような状況において、主にアジア地域を中心に海外市場に注力し新規顧客の開拓や拡販活動を推進するとともに、既存商品における高性能化品の開発や新商品の市場展開・事業化に取り組んでまいりました。また、生産性や作業効率の向上、原価低減への取り組みなどを通じて、収益の確保に努めてまいりましたが、売上減少の影響を受けました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、8,299百万円(前年同四半期比183百万円減、2.2%減)となりました。利益面では、営業利益258百万円(前年同四半期比94百万円減、26.7%減)、経常利益192百万円(前年同四半期比93百万円増、94.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益99百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失13百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間の主要な品目別売上高の状況につきましては、次のとおりであります。

なお、当社グループは、機能材料の製造・販売を事業内容としており、単一の事業活動を行っておりますので、品目別に記載しております。

## ②品目別売上高の状況

## [自動車関連資材]

当第2四半期連結累計期間の売上高は、5,120百万円(前年同四半期比268百万円増、5.5%増)となりました。

## [水処理関連資材]

当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,551百万円(前年同四半期比80百万円減、3.1%減)となりました。

## [一般産業用資材]

当第2四半期連結累計期間の売上高は、626百万円(前年同四半期比370百万円減、37.2%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は、18,421百万円となり、前連結会計年度末より392百万円減少しております。これは主に有形固定資産の増加162百万円があったものの、商品及び製品の減少233百万円、仕掛品の減少133百万円、流動資産のその他に含まれる未収消費税の減少86百万円、原材料及び貯蔵品の減少84百万円があったことによるものであります。

負債総額は10,777百万円となり、前連結会計年度末より556百万円減少しております。これは主に支払手形及び買掛金の増加265百万円があったものの、短期借入金の減少628百万円、流動負債のその他に含まれる未払金の減少112百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少91百万円があったことによるものであります。

また、純資産につきましては、7,644百万円となり、前連結会計年度末より164百万円増加しております。これは主に為替換算調整勘定の増加56百万円、利益剰余金の増加54百万円があったことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は33.0%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は787百万円となり、前連結会計年度末と比較して、45百万円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、1,258百万円（前年同四半期比537百万円増、74.7%増）となりました。これは主に減価償却費355百万円、たな卸資産の減少額453百万円、仕入債務の増加額265百万円の増加要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、548百万円（前年同四半期は82百万円の収入）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出569百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、761百万円（前年同四半期比273百万円増、56.1%増）となりました。これは主に短期借入金の純減額628百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」における通期業績予想の数値から変更はありません。なお、通期業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,225,112	1,147,200
受取手形及び売掛金	2,851,267	3,040,911
商品及び製品	1,372,426	1,138,688
仕掛品	829,080	695,594
原材料及び貯蔵品	868,921	784,693
未収還付法人税等	79,386	—
繰延税金資産	150,800	166,098
その他	248,860	92,508
貸倒引当金	△72	△77
流動資産合計	7,625,784	7,065,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,453,651	3,396,244
機械装置及び運搬具(純額)	2,098,265	2,047,314
土地	3,846,159	3,849,067
リース資産(純額)	268,712	230,031
建設仮勘定	408,241	731,683
その他(純額)	337,426	321,038
有形固定資産合計	10,412,456	10,575,380
無形固定資産	20,681	18,661
投資その他の資産		
投資有価証券	119,828	124,506
繰延税金資産	519,544	517,423
その他	115,872	120,555
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	754,246	761,484
固定資産合計	11,187,384	11,355,525
資産合計	18,813,168	18,421,143

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,779,664	3,045,221
短期借入金	1,513,612	885,436
1年内返済予定の長期借入金	970,554	879,501
未払法人税等	24,974	59,822
賞与引当金	233,516	262,437
設備関係支払手形	319,754	274,103
その他	733,104	583,828
流動負債合計	6,575,181	5,990,352
固定負債		
長期借入金	3,169,507	3,225,991
リース債務	204,774	164,256
再評価に係る繰延税金負債	668,480	668,480
退職給付に係る負債	697,511	711,205
資産除去債務	18,564	16,853
固定負債合計	4,758,837	4,786,786
負債合計	11,334,018	10,777,138
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,385,137	1,385,137
資本剰余金	1,375,899	1,375,899
利益剰余金	1,700,530	1,755,191
自己株式	△118,133	△117,069
株主資本合計	4,343,433	4,399,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,747	15,749
土地再評価差額金	1,509,151	1,509,151
為替換算調整勘定	100,771	157,592
その他の包括利益累計額合計	1,623,670	1,682,493
新株予約権	10,784	22,450
非支配株主持分	1,501,261	1,539,901
純資産合計	7,479,150	7,644,004
負債純資産合計	18,813,168	18,421,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,482,576	8,299,026
売上原価	7,064,066	6,883,864
売上総利益	1,418,510	1,415,162
販売費及び一般管理費	1,066,474	1,157,156
営業利益	352,035	258,005
営業外収益		
受取利息	2,073	1,938
受取配当金	4,762	2,077
受取ロイヤリティー	4,858	5,992
技術指導料	1,157	2,459
その他	9,025	8,919
営業外収益合計	21,877	21,387
営業外費用		
支払利息	28,964	30,128
手形売却損	1,693	623
為替差損	235,742	42,843
その他	8,512	13,400
営業外費用合計	274,913	86,994
経常利益	98,999	192,399
特別利益		
固定資産売却益	1,597	—
投資有価証券売却益	46,367	—
特別利益合計	47,965	—
特別損失		
固定資産売却損	—	2,088
固定資産除却損	1,163	0
特別損失合計	1,163	2,088
税金等調整前四半期純利益	145,801	190,310
法人税、住民税及び事業税	104,323	46,927
法人税等調整額	2,474	△14,053
法人税等合計	106,797	32,874
四半期純利益	39,004	157,436
非支配株主に帰属する四半期純利益	52,801	57,713
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,796	99,722

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	39,004	157,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,047	2,001
為替換算調整勘定	△143,248	80,449
その他の包括利益合計	△172,295	82,451
四半期包括利益	△133,291	239,887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,700	158,545
非支配株主に係る四半期包括利益	△127,591	81,342

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	145,801	190,310
減価償却費	332,205	355,242
株式報酬費用	10,784	12,544
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,621	28,921
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,522	13,201
受取利息及び受取配当金	△6,836	△4,016
支払利息	28,964	30,128
固定資産売却損益(△は益)	△1,597	2,088
固定資産除却損	1,163	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△46,367	—
売上債権の増減額(△は増加)	△18,903	△180,673
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,026	453,744
仕入債務の増減額(△は減少)	185,591	265,220
その他	206,806	65,115
小計	844,487	1,231,828
利息及び配当金の受取額	6,723	3,629
利息の支払額	△29,126	△29,839
法人税等の支払額	△101,597	△30,264
法人税等の還付額	—	83,094
営業活動によるキャッシュ・フロー	720,486	1,258,448
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△93,922	△92,400
定期預金の払戻による収入	92,400	131,280
有形固定資産の取得による支出	△128,176	△569,211
有形固定資産の売却による収入	1,630	321
無形固定資産の取得による支出	△8,544	△942
投資有価証券の取得による支出	△1,801	△1,798
投資有価証券の売却による収入	226,378	—
その他	△5,589	△15,809
投資活動によるキャッシュ・フロー	82,374	△548,561
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	32,863	△628,857
長期借入れによる収入	150,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△552,611	△504,099
配当金の支払額	△45,768	△44,877
非支配株主への配当金の支払額	△38,380	△42,701
その他	△33,622	△40,679
財務活動によるキャッシュ・フロー	△487,519	△761,216
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42,887	6,181
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	272,453	△45,146
現金及び現金同等物の期首残高	622,857	832,795
現金及び現金同等物の四半期末残高	895,310	787,648

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、機能材料の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。